

今回は 夏休みに行われた関ジモト大学 の報告（その13）です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学2021 online」

今年度は、昨年度に引き続きオンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の45企業と各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞き、生徒が意見交換を行いました。

◇ 企業紹介

【株式会社 オートライン】

「ちょっとおしゃれでアットホームなカーショップ」を目指して1988年に法人となってから、主に業務は新車から中古車の販売、また査定、買取をしております。メンテナンスの面では車検はもちろん、点検、整備、修理、自動車保険の取り扱いもしており、お客様の車に関するすべての面からカーライフのサポートをさせて頂いております。



【HP】 <http://www.autolineg.com/>

SDGs	取組中			今後の目標			

◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

・車を扱う仕事には普段僕たちが知らないことをしており、それがSDGsにつながるということがわかった。例えば、客が中古車の購入を希望していれば、オークション会場へ行き、中古車を探すことをする。また、地域に根付いた企業となるために、関市の車事情を見極め、さまざまなニーズに応えようとしている。

・オートラインさんの仕事は主に車の販売、整備、保険、中古車販売などです。中古車販売では名古屋にあるオークション会場で仕入れています。SDGsでは排ガスを減らすために電気自動車や水素で走る車が開発されていて環境への配慮がされていると思いました。

・僕は中学校の時にあった職場体験という機会にクルマ屋さんに行って車検の手伝いや、クルマのワックスがけなどを体験させてもらったのですが、オートラインさんの講座でクルマさんが名古屋などでオークションをして車を仕入れているということを知ってびっくりしました。機会があれば見てみたいと思いました。

・小さい頃から車に興味がありましたので受講させていただきました。一番感銘を受けたことは車のオークションです。やはりオークションで重要視されてくるのはどれだけコスパよく車を競り落とせる力ということです。最近では新車を買わず、中古車を乗り換えたりする人も増えているので、その需要が関市、周りの市、県などに関係を築いていっているようです。もしかしたら自分も中古車を買うかもしれないので、その時はお世話になるかもしれません。

・僕は小さい頃からものを作るのが好きで技術などの授業がとても楽しかったです。オートライン様は、自動車販売、車検、修理、自動車保険関連、といった車に関する仕事をしているそうです。僕は車にはそれほど興味はなかったですが、話を聞いているうちに少し関わってみたいなど思いました。細かい部品を沢山組み合わせ、ひとつのものを作り上げるという感動も何かあった気がします。

・僕がこの講座で学んだことは相手の人の気持ちを考えて行動するということの大切さです。車を売るにしても、相手の方がどのようなものが欲しがっているのかなどをしっかりと理解していないと、相手の方が欲しがっていないような車などを紹介してしまって、車が売れなくなってしまいます。だから、相手の人の気持ちを考えて行動する事は大切だと思いました。オートラインさんはそれが出来ていてすごいと思いました。

・SDGs13, 14, 15 達成のために自動車整備工場として、環境を整えていくことが大切であるということが分かりました。また、高齢者のために自動運転の車をつくり、事故を減らしていくことが大切であるということも分かりました。

・お話を聞いて車がすごいと知りました。車検や車の整備がどのようなものか知ることができてよかったです。今回は短い話だったけどいろいろなことが学べたのかなと思うので、このお話を聞いて学んだことをこれからの生活に生かしていけたらいいと思いました。車についてたくさん知ることができてよかったです。

・一番心に残ったのが自動運転についてです。完全に運用できるのは2025年と聞いて早いなと思いました。実用化できればSDGs9番の技術革新を世界に知らしめることができると思います。また、飲酒運転などといった悲しい事故を防ぐことにもなり、何より自分が楽しめるのでとても楽しみになりました。

・オートラインさんは自動車の販売、整備、保険、点検など他にもいろいろな作業がある仕事で、コロナ禍でもたくさんのSDGsの取り組みをしていることがわかりました。例えば、高齢者の方は免許の返上により、生活がより困難になってしまうけれど、自動運転の普及によって住みやすいまちづくりを実現することができるので、そういう面で取り組みをされていることは初めて知って、すごいと感じました。

・中古車を主に扱う店舗は、車をどこから仕入れるのか、不思議でした。また、将来の就職先を車関係にしようかなと考えていたので、受講しました。説明を聞いてみると、競りで勝たないといけないことや、国土交通省の厳しい車検の規定をクリアしないといけないことが分かりました。SDGsにも関係して、排ガスの検査も入念にしていることも知りました。知らなくて疑問だったことが知れて良かったです。

・今の時代の移動手段において車は必須。高齢者も乗らないと不便な時代だけれど高齢者の運転では事故が起きやすいから、それで町の不安が増える。それを減らすために自動運転などの開発が進みそれを地方の工場がサポートする。町や社会が安全で住みやすくなるように、関わりあって働いていることを学んだ。今回のオンラインでは2社の話を聞いたけれど、どちらも人も生活のために働いているのは共通していて、大事なことだと改めて実感したので、将来そう思って働けるようにしたい。

・主に自動車販売について知ることができました。自動車のオークションでお客様の予算と利益を計算して中古車を仕入れてきて、その自動車を整備したりナンバーが無ければナンバーをとったりして、お客様の元へ自動車が届くという事を知りました。その間にはたくさんの時間とたくさんの人の労力がある事を考えたら1台の自動車を販売するだけでもとても大変なのだと思います。

・お客様によりよい車を選んでもらうために点検を欠かさずしている事を知ってすごいなと思った。店創りのコンセプトは「ちょっとおしゃれてアットホーム」で、木の温もりか感じられる雰囲気になっており、若者にも人気ということが分かった。

・自分が元々関心を持っていた車についての話を聞くことが出来て良かった。また、普通に暮らしているだけでは知る機会が無い、車のオークションについての話も聞くことが出来て良かった。また、一口に車の燃費と言ってもWLTCや市街地、郊外に高速道路といったし四種類もの燃費がカタログには載っているから用途に分けてみるのが大切だということもわかった。保険を扱う会社でもあるということで保険の種類についても知れた。

・車を売るというだけの仕事だと思っていたけれど、保険制度や車の整備、オークションでの闘いなど様々な分野での技能が必要となる仕事だとわかり、奥が深い仕事だと思った。また、人の関わり、話術が売るための大切な力だと学びました。

・株式会社オートラインさんの話を伺いました。オートラインさんでは、車の売買や修理に関わるお仕事をしていました。講義をしてくださった佐藤さんはこのお仕事のことを、「間接的に命を守る仕事」とおっしゃっていて、まさにその通りだなと思いました。佐藤さんの話の内容は、僕の知らないことばかりで、驚きの連続でした。聞く前まではカーショップとSDGsのつながりなんて、まるで想像がつかなかったけれど、話を聞いて、「おーなるほど！」となる場面が何度かありました。今回は充実したお話が聞けてすごく良かったです。

・関市は車が必須の生活のため、そんな車が自動運転になったら、とても楽だろうし、事故も減ると思うので早く普及して欲しいと思いました。私は、今産業や経済に関する項目を夏休み前同じグループの人と話したので、この講座を受けました。学んだことは、お客様への対応の仕方や心遣いです。このような小さなことから積み重ねることが大切だと感じました。

・今日学んだことで特に興味深いなと思ったのは、環境にやさしい車や自動運転の事です。電気自動車や水素車は環境にやさしくSDGsの「13.気候変動に具体的な対策を」、「14.海の豊かさを守ろう」、「15.陸の豊かさを守ろう」への取り組みにもなっていると聞きました。自動運転は話を聞くまではただただ運転を楽しむためのものだと思っていたけど、高齢の方への安心のためや交通事故の減少につながると知って、驚きました。今日の活動で知らないことをたく

さん知ることができたので良かったです。まだまだ知らないことはたくさんあると思うので、今後の活動でも調べてみたいと思いました。